

4月21日(火)

昨日は、先週のみなさんの課題をチェックしました。(たくさんの量があったので、全部は見きれっていませんが…) まだ、提出していない人が何人かいますので、「せんせいにわたす」に出席番号・名前をつけて、出しておいてくださいね!

17日(金)に、谷川俊太郎さんの「かんがえるのって おもしろい」の詩を読んで、自分の経験と重ねて感じたことをノートに書いて、提出してもらいました。すてきな感想がたくさんあったので、紹介します!

考える事で、知らない景色が見えてくるような感じが伝わってくる。 私もそんな経験をよくするので、とても分かる。

(西巻さん)

実際に行ったりするのはむずかしいけれど、自分の言ったことを想像するのはだれでもできる。だから、作者は考えるのって おもしろいと言っているのだと思う。

(大久保さん)

理科の本を読んでいたときに、見たことも聞いたこともない生物がのっていて、おどろいた。当時の生物のことを考えていたら、他の世界にいるような気がした。

(大内さん)

ほくも考えると、色んなアイデアがうかんできます。(驚東さん)

想像して、別の世界に入るみたいでわくわくしました。

(三浦さん)

以前、先生から原爆ドームのことを聞いて、そのおそろしさを想像した。

(浜崎さん)

本を読んで、自分の気持ちやふんいき、すがたなどを考えられるのは、とてもおもしろいと思う。(岡部さん)

「考える」って、おもしろい。知らない景色が見えてきたり、他の世界にいるような気分になったり、アイデアがわいてきたり、歴史の重みを感じたり…。

作者は、何かをすることに自分はどう思うかを書いていて、性格が分かりやすい。(山口さん)

作者は、知らないことがたくさんある。 (佐々木さん)

自分は水泳が得意ではなかったけれど、お母さんに教えてもらったり、自分で考えたりして泳げるようになった。考えるのは答えが出ることだと思った。

(小野さん)

「自分はどう思うか」を考えていくと、まだまだ

「知らないことだらけ」だと気づくのかも…。

だから、人は学ぶのかな?

この詩を読んで、けんかすると相手とのきよりがちまって、より仲良しになれるんだなど、改めて思いました。(長谷部さん)

けんかすることで、自分の気持ち、相手の気持ちをもう一度「考える」。だからこそ、より仲良しになれる!

「考える」から「答え」が見つかる!

竹崎さんは、この詩を読んで「なぜ、空は青いのか」について考え、自分で調べて確かめましたね。「考えるのって面白い」=「当たり前」と思えることがすごい。

どれだけ技術が進んでも、コンピュータには絶対にできないこと。それが「考える」「想像する」ことだと思います。考えること、想像することは、人間にしかできません。ただ、知識を知っているだけではなく、それをもとに考えられるか、想像できるか。その大切さを、みんなの感想を読んで感じました。

※ まだ、出していない人は、友達の感想も参考にして、自分が感じたことを書いて出してくださいね!

(伊藤さん、せっかく出してくれたのにファイルが開けませんでした。もう一度、出してくれるとうれしいです。)

【今日の課題】

健康観察も忘れずにやって
くださいね。

4/21(火)	①健康観察	コラボノートに記入
	②音読「なまえつけてよ」	
	③漢字（術・複）	ノートを写真に撮って、 「せんせいにわたす」に保存
	④意味調べ（なまえつけてよ） →今回は、自分で意味の分からない 言葉を探して調べましょう。	「せんせいにわたす」に保存（形 式は自由）
	⑤算数[Word]	ノートを写真に撮って、 「せんせいにわたす」に保存

◆先週の課題をまだ提出していない人がいます。「せんせいにわたす」の課題が出た日、教科のフォルダに入れておきましょう。



（算数、浅草ガイドマップ、自己紹介カード、離任式の手紙、食生活調べ、鼓笛動画（できた人のみ）、音楽の鑑賞）

◆漢字は、1日に2文字取り組みます。（小さくて見えづらいときは、教科書の285ページを見ましょう。ここにのっている漢字を、毎日2文字ずつ課題として出しています。）

◆今週の図工の課題（図形アニメ）の説明は、「せんせいからもらう」の中の「図工」のフォルダの中に入っています。

◆昨日の「理科」と「算数」の答えを配信してあります。答えを確認しておきましょう。

